

令和3年度

浜田市水道事業会計予算書

浜田市上下水道部

目 次

令和3年度 浜田市水道事業会計予算	1
予算に関する説明書	
令和3年度 浜田市水道事業会計予算実施計画	3
給与費明細書	6
令和3年度 浜田市水道事業予定貸借対照表	11
令和3年度 浜田市水道事業予定損益計算書	13
令和3年度 浜田市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	15
令和3年度 個別注記	17
令和2年度 浜田市水道事業予定貸借対照表	19
令和2年度 浜田市水道事業予定損益計算書	21
令和2年度 浜田市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	22
令和2年度 個別注記	23
その他の書類	
令和3年度 収益的収入及び支出明細書	25
令和3年度 資本的収入及び支出明細書	29

令和3年度

浜田市水道事業会計予算

令和3年度 浜田市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和3年度浜田市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給 水 戸 数	27,200 戸
(2)	年 間 総 給 水 量	6,110,000 m ³
(3)	一 日 平 均 給 水 量	16,740 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収 入	
第1款	水 道 事 業 収 益		2,014,313 千円
第1項	営 業 収 益		1,358,280 千円
第2項	営 業 外 収 益		654,532 千円
第3項	特 別 利 益		1,501 千円

		支 出	
第1款	水 道 事 業 費 用		1,929,703 千円
第1項	営 業 費 用		1,681,987 千円
第2項	営 業 外 費 用		243,616 千円
第3項	特 別 損 失		3,000 千円
第4項	予 備 費		1,100 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 651,419千円は、当年度分消費税等資本的収支調整額94,615千円、当年度分損益勘定留保資金 498,976千円、未処分利益剰余金 57,828千円で補てんするものとする。)

		収 入	
第1款	資 本 的 収 入		1,206,826 千円
第1項	国 庫 補 助 金		175,000 千円
第2項	他 会 計 補 助 金		324,485 千円
第3項	工 事 負 担 金		157,223 千円
第4項	企 業 債		550,000 千円
第5項	固 定 資 産 売 却 代 金		118 千円

		支 出	
第1款	資 本 的 支 出		1,858,245 千円
第1項	建 設 改 良 費		1,077,693 千円
第2項	企 業 債 償 還 金		780,552 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
浜田市重要給水施設 配水管耐震事業	千円 225,000	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見 直し方式で借り入 れる資金につい て、利率の見直し を行った後におい ては、当該見直し 後の利率)	借入先の融資条件によ る。ただし、都合によ り据置期間及び償還期 限を短縮し、若しくは 延長し、繰上償還を行 い、又は借換えするこ とができる。
浜田市水道管路緊急改善事業	200,000			
配水管等改良事業	125,000			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、600,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用の間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 職員給与費 | 241,925 千円 |
| (2) 交際費 | 50 千円 |

(他会計からの補助金)

第9条 建設改良事業等のため、浜田市一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、556,242千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、20,477千円と定める。

令和3年2月24日 提出

浜田市長 久保田 章 市

令和3年度 浜田市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 水道事業収益			2,014,313	
	(1) 営業収益		1,358,280	
		1 給 水 収 益	1,299,430	水道料金
		2 受 託 工 事 収 益	100	受託工事及び修繕工事による収益
		3 そ の 他 営 業 収 益	58,750	給水収益、受託工事収益以外で通常発生する収益
	(2) 営業外収益		654,532	
		1 受 取 利 息 及 び 配 当 金	21	預金利息等
		2 他 会 計 補 助 金	231,757	他会計からの繰入金で返済を要しないもの
		3 長 期 前 受 金 戻 入	421,617	減価償却費に見合う財源の収益化額
		4 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	3	
		5 雑 収 益	1,134	財産貸付収入等
	(3) 特別利益		1,501	
		1 固 定 資 産 売 却 益	1,500	固定資産の売却収益
		2 過 年 度 損 益 修 正 益	1	前年度以前の損益の修正で利益の性質を有するもの

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 水道事業費用			1,929,703	
	(1) 営業費用		1,681,987	
		1 原水及び浄水費	194,604	水源かん養及び原水の取り入れ並びに原水の濾過滅菌に係る設備の維持及び作業に要する費用
		2 配水及び給水費	361,046	配水池、配水管その他浄水の配水に係る設備及び給水装置に附属するメーターその他の設備の維持及び作業に要する費用
		3 受託工事費	100	受託工事及び受託修繕工事に要する費用
		4 業務費	88,542	料金の調定、集金及び検針等に要する費用
		5 総係費	117,042	事業活動の全般に要する費用
		6 減価償却費	900,393	固定資産の減価償却費
		7 資産減耗費	20,200	固定資産、たな卸資産の除却費等
		8 その他営業費用	60	上記以外の営業費用
	(2) 営業外費用		243,616	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	128,606	企業債及び借入金の利息並びに手数料、取扱費
		2 雑支出	45,010	
		3 消費税及び地方消費税	70,000	
	(3) 特別損失		3,000	
		1 過年度損益修正損	3,000	前年度以前の損益の修正で損失の性質を有するもの
	(4) 予備費		1,100	
		1 予備費	1,100	

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 資本的収入			1,206,826	
	(1) 国庫補助金		175,000	
		1 国庫補助金	175,000	
	(2) 他会計補助金		324,485	
		1 他会計補助金	324,485	
	(3) 工事負担金		157,223	
		1 工事負担金	157,223	配水施設整備工事及び消火栓新設負担金
	(4) 企業債		550,000	
		1 企業債	550,000	配水管等改良事業 他
	(5) 固定資産売却代金		118	
		1 固定資産売却代金	118	周布水源地跡地

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 資本的支出			1,858,245	
	(1) 建設改良費		1,077,693	
		1 資産購入費	16,020	資産購入費及び用地費等
		2 改良費	9,478	消火栓の新設等に要する費用
		3 配水施設費	1,052,195	配水施設の新設、改良等に要する費用
	(2) 企業債償還金		780,552	
		1 企業債償還金	780,552	

給 与 費 明 細 書

1 総 括

(単位：人、千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計		
本年度	15	(13) 23	22,523	94,395	86,286	203,204	36,956	240,160
前年度	15	(14) 23	24,281	96,933	86,597	207,811	37,925	245,736
比 較	0	(△1) 0	△ 1,758	△ 2,538	△ 311	△ 4,607	△ 969	△ 5,576

注 ()は短時間勤務の職員数 (外教)

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：人、千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計		
本年度	15	23	234	94,395	81,731	176,360	33,228	209,588
前年度	15	23	234	96,933	83,271	180,438	33,873	214,311
比 較	0	0	0	△ 2,538	△ 1,540	△ 4,078	△ 645	△ 4,723

注 ()は短時間勤務の職員数 (外教)

イ 会計年度任用職員

(単位：人、千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計		
本年度		(13)	22,289		4,555	26,844	3,728	30,572
前年度		(14)	24,047		3,326	27,373	4,052	31,425
比 較		(△ 1)	△ 1,758		1,229	△ 529	△ 324	△ 853

注 ()は短時間勤務の職員数 (外教)

(単位：千円)

手当の内訳	区 分	管理職手当	扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務手当	管理職員特別勤務手当
	本年度	1,944	3,304	1,596	1,495	195	10,168	20
	前年度	1,944	2,488	1,596	1,354	195	10,169	20
	比 較	0	816	0	141	0	△ 1	0
手当の内訳	区 分	期末手当	勤勉手当	賞与 引当金繰入 (手当分)	等入 退職手当 組合負担金	退職手当組合 特別負担金	退職給付費	手当計
	本年度	19,450	11,195	10,657	16,047	1,479	8,736	86,286
	前年度	19,554	11,858	11,580	16,479	624	8,736	86,597
	比 較	△ 104	△ 663	△ 923	△ 432	855	0	△ 311

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額	増減事由別内訳	説 明	備 考
給 料	△ 2,538 千円	1. 給与改定に伴う増減額 千円		給与改定の状況 前年度改定率 実施時期
		2. 普通昇給に伴う増減額 860 千円	普通昇給分	平均昇給率 1.24% 昇給数 職員数 1号給 1人 2号給 3号給 3人 4号給 17人
		3. その他の増減額 △ 3,398 千円	退職に伴う減額 △ 4,492 千円 新規採用に伴う増額 5,493 千円 他会計との異動等による増減額 △ 4,982 千円 昇格等による増減額 583 千円 その他による増減等 千円 給料額の削減による減額 千円	職員数の異動状況 現に在職する職員数 計 本年度 23人 23人 前年度 23人 23人 増 減 0人 0人
職員手当	△ 311 千円		管 理 職 手 当 扶 養 手 当 816 住 居 手 当 通 勤 手 当 141 特 殊 勤 務 手 当 時 間 外 当 勤 務 手 当 △ 1 管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当 期 末 手 当 △ 104 勤 勉 手 当 △ 663 賞 与 等 引 当 金 繰 入 額 △ 923 退 職 手 当 組 合 負 担 金 △ 432 退 職 手 当 組 合 特 別 負 担 金 855 退 職 給 付 費	人事異動等に伴う増 人事異動等に伴う増 昨年度実績等に伴う減 人事異動等に伴う減 人事異動等に伴う減 所要見込による減 人事異動等に伴う減 負担見込による増

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員一人当たり給与

区 分		一般行政職	水道技術職
令和3年1月1日現在	平均給料月額 (円)	359,658	347,882
	平均給与月額 (円)	394,703	397,425
	平均年齢 (歳)	48.09	48.06
令和2年1月1日現在	平均給料月額 (円)	352,458	340,345
	平均給与月額 (円)	388,095	387,964
	平均年齢 (歳)	48.04	47.06

(2) 初任給

区 分	一般行政職 (円)	水道技術職 (円)	一般会計の制度 一般行政職 (円)
高 校 卒	150,600	150,600	150,600
大 学 卒	171,700	171,700	171,700

(3) 級別職員数

区 分	一般行政職			水道技術職		
	級	職員数	構成比 (%)	級	職員数	構成比 (%)
令和3年1月1日現在	7級	1	8.4	7級		
	6級	2	16.7	6級		
	5級	1	8.3	5級		
	4級	6	50.0	4級	7	63.6
	3級	1	8.3	3級	4	36.4
	2級			2級		
	1級	1	8.3	1級		
	計	12	100.0	計	11	100.0
令和2年1月1日現在	7級	1	8.3	7級		
	6級	2	16.7	6級		
	5級			5級		
	4級	7	58.4	4級	7	63.6
	3級	1	8.3	3級	3	27.3
	2級			2級		
	1級	1	8.3	1級	1	9.1
	計	12	100.0	計	11	100.0

(級別の基準となる職務)

一般行政職	7 級	6 級	5 級	4 級
	部長	課長	係長	係長・主任主事・主任技師
	3 級	2 級	1 級	
	主任主事・主任技師	主事・技師	主事・技師	
水道技術職	7 級	6 級	5 級	4 級
	-	-	-	主任水道技師
	3 級	2 級	1 級	
	主任水道技師	水道技師	水道技師	

(4) 昇給

		合 計	一般行政職	水道技術職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	23	12	11	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	21	11	10	
	号給数別内訳	1号給 (人)	1	1	
		2号給 (人)			
		3号給 (人)	3	2	1
		4号給 (人)	17	8	9
比 率 (B/A) (%)	91.3	91.7	90.9		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	23	12	11	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	21	11	10	
	号給数別内訳	1号給 (人)			
		2号給 (人)			
		3号給 (人)			
		4号給 (人)	21	11	10
比 率 (B/A) (%)	91.3	91.7	90.9		

(5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	一般行政職	水道技術職
給料総額に対する比率 (%)	0.207	0.078	0.353
支給対象職員の比率 (%)	52.174	8.333	100.000
代表的な特殊勤務手当の名称	危険物取扱手当、緊急出動手当		

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
本 年 度	2.225	2.225	4.450	制度あり	
前 年 度	2.250	2.250	4.500	制度あり	
一般会計の制度	2.225	2.225	4.450	制度あり	

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等	退職時の 特別措置
支給率等	24.58688	33.2708	47.71	47.71	制度なし	なし
一般会計の制度	24.58688	33.2708	47.71	47.71	制度なし	なし

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

構成比は、四捨五入のため一致しない場合があります。

令和3年度 浜田市水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		520,431	
ロ 建物	1,403,620		
減価償却累計額	△ 715,660	687,960	
ハ 構築物	35,296,855		
減価償却累計額	△ 16,613,191	18,683,664	
ニ 機械及び装置	8,032,960		
減価償却累計額	△ 6,223,260	1,809,700	
ホ 車両運搬具	14,817		
減価償却累計額	△ 13,446	1,371	
ヘ 工具器具及び備品	64,775		
減価償却累計額	△ 42,978	21,797	
ト 建設仮勘定		105,984	
有形固定資産合計			21,830,907

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権		81,409	
無形固定資産合計			81,409
固定資産合計			21,912,316

2 流動資産

(1) 現金預金		1,080,268	
(2) 未収金	278,684		
貸倒引当金	△ 820	277,864	
(3) 貯蔵品		5,763	
流動資産合計			1,363,895
資産合計			23,276,211

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ	建設改良企業債 (※)	7,427,634	
	企業債合計		7,427,634

(2) 引当金

イ	退職給付引当金	97,329	
ロ	修繕引当金	25,573	
	引当金合計		122,902
	固定負債合計		7,550,536

4 流動負債

(1) 企業債

イ	建設改良企業債 (※)	794,942	
	企業債合計		794,942

(2) 未払金

273,145

(3) 引当金

イ	賞与等引当金	14,842	
	引当金合計		14,842

(4) その他流動負債

1,370

	流動負債合計		1,084,299
--	--------	--	-----------

5 繰延収益

(1) 長期前受金

15,449,967

	長期前受金収益化累計額	△ 7,983,351	
--	-------------	-------------	--

	繰延収益合計		7,466,616
--	--------	--	-----------

	負債合計		16,101,451
--	------	--	------------

資 本 の 部

6 資本金

(1) 自己資本金

4,852,606

	資本金合計		4,852,606
--	-------	--	-----------

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ	国県補助金	59,744	
ロ	他会計補助金	8,911	
ハ	工事負担金	12,863	
ニ	受贈財産評価額	147,329	
	資本剰余金合計		228,847

(2) 利益剰余金

イ	当年度未処分利益剰余金	2,093,307	
	利益剰余金合計		2,093,307

	剰余金合計		2,322,154
--	-------	--	-----------

	資本合計		7,174,760
--	------	--	-----------

	負債資本合計		23,276,211
--	--------	--	------------

(※)建設改良費等の財源に充てるための企業債

令和3年度 浜田市水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	1,181,300		
(2) 受託工事収益	91		
(3) その他営業収益	56,478	1,237,869	
<hr/>			
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	180,068		
(2) 配水及び給水費	335,266		
(3) 受託工事費	93		
(4) 業務費	84,456		
(5) 総係費	114,231		
(6) 減価償却費	900,393		
(7) 資産減耗費	20,200		
(8) その他営業費用	60	1,634,767	
<hr/>			
営業損失			△ 396,898
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	21		
(2) 他会計補助金	231,757		
(3) 長期前受金戻入	421,617		
(4) 消費税及び地方消費税還付金	3		
(5) 雑収益	1,127	654,525	
<hr/>			
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	128,606		
(2) 雑支出	45,010	173,616	480,909
<hr/>			
経常利益			84,011
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	1,500		
(2) 過年度損益修正益	1	1,501	
<hr/>			
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	2,729	2,729	
<hr/>			
7 予備費			
(1) 予備費	1,000	1,000	△ 2,228
<hr/>			
当年度純利益			81,783
前年度繰越利益剰余金			2,011,524
当年度未処分利益剰余金			<u>2,093,307</u>

〈参考〉

地方公営企業会計基準に基づき、損益計算書において「減価償却費」を営業費用に、「長期前受金戻入」を営業外収益に計上していることから、営業収支が396,898千円の赤字となっておりますが、実質的な営業損益を算出するため、長期前受金戻入相当額を「減価償却費」から控除した場合には、24,719千円の黒字となります。

<参考>

前頁下段において、参考情報として示したように、営業費用に計上している「減価償却費 900,393千円」から営業外収益に計上している「長期前受金戻入 421,617千円」を控除して予定損益計算書を示せば、下記のとおりとなります。

令和3年度 浜田市水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	1,181,300		
(2) 受託工事収益	91		
(3) その他営業収益	56,478	1,237,869	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	180,068		
(2) 配水及び給水費	335,266		
(3) 受託工事費	93		
(4) 業務費	84,456		
(5) 総係費	114,231		
(6) 減価償却費	478,776		
(7) 資産減耗費	20,200		
(8) その他営業費用	60	1,213,150	
営業利益			24,719
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	21		
(2) 他会計補助金	231,757		
(3) 消費税及び地方消費税還付金	3		
(4) 雑収益	1,127	232,908	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	128,606		
(2) 雑支出	45,010	173,616	59,292
経常利益			84,011
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	1,500		
(2) 過年度損益修正益	1	1,501	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	2,729	2,729	
7 予備費			
(1) 予備費	1,000	1,000	△ 2,228
当年度純利益			81,783
前年度繰越利益剰余金			2,011,524
当年度末処分利益剰余金			2,093,307

令和3年度 浜田市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

(単位：千円)

項 目		
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益		81,783
減価償却費		900,393
貸倒引当金の増減額 (△は減少)		64
退職給付引当金の増減額 (△は減少)		8,736
修繕引当金の増減額 (△は減少)		△ 5,000
賞与等引当金の増減額 (△は減少)		△ 1,102
長期前受金戻入額		△ 421,617
資産減耗費		20,000
受取利息及び配当金 (△)		△ 21
支払利息		128,606
固定資産売却益 (△)		△ 1,500
過年度損益修正益 (△)		△ 1
未収金の減少 (△は増加)		△ 15,400
貯蔵品の減少 (△は増加)		△ 100
未払金の増加 (△は減少)		2,200
小 計		697,041
受取利息及び配当金の受取額		21
利息の支払額		△ 128,606
業務活動によるキャッシュ・フロー	(A)	568,456
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得・建設改良による支出 (△)		△ 952,878
固定資産売却収入		1,618
工事負担金等収入		142,223
国庫補助金収入		175,000
他会計補助金収入		324,485
投資活動によるキャッシュ・フロー	(B)	△ 309,552
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良企業債による収入		550,000
建設改良企業債の償還等による支出 (△)		△ 780,552
財務活動によるキャッシュ・フロー	(C)	△ 230,552
資金増加額 (△は減少額)	(A+B+C)	28,352
資金期首残高		1,051,916
資金期末残高		1,080,268

令和3年度 個別注記

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸し資産の評価基準及び評価方法について

① 貯蔵品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定。）

(2) 固定資産の減価償却の方法について

① 有形固定資産（リース資産を除く）

浜田市水道事業会計規程第83条の規定により定額法を適用。

保有している資産の主な耐用年数は次のとおり。

種 類	耐用年数(年)	種 類	耐用年数(年)
建物	38～50	車両運搬具	4～5
構築物	30～60	工具器具及び備品	2～15
機械及び装置	5～20		

② 無形固定資産（リース資産を除く）

浜田市水道事業会計規程第83条の規定により定額法を適用。

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用する。

(3) 引当金の計上方法について

① 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を貸倒引当金として計上している。

② 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、島根県市町村総合事務組合（退職手当組合）における積立金相当額を控除した額を計上している。

なお、会計基準変更時差異（平成25年度末131,032千円）については、平成26年度から職員の平均残存勤務年数15年にわたり均等額を費用処理する。

③ 修繕引当金

平成26年3月31日以前に引き当てられたものが計上されており、これについては、従前の例により、修繕費が不足する場合に切り崩すこととしている。

④ 賞与等引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給及び支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) その他会計に関する書類作成のための基本となる重要な事項について

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

2. 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担について

貸借対照表に計上されている企業債残高（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、浜田市（市長部局）との協定書に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は2,952,131千円である。

3. 予定損益計算書に関する注記

特記事項なし。

4. 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引について 該当なし。

5. セグメント情報に関する注記

報告セグメントが、単一セグメントのため記載を省略している。

6. 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について 該当なし。

7. 重要な後発事象に関する注記 該当なし。

8. その他の注記

(1) 貸倒引当金の目的使用による取り崩しについて

当事業年度において、債務の不納欠損を行うため、貸倒引当金756千円を取り崩す。

(2) 修繕引当金の目的使用による取り崩しについて

当事業年度において、修繕費が不足するため、修繕引当金5,000千円を取り崩す。

(3) 賞与等引当金の目的使用による取り崩しについて

当事業年度において、職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払いを行うため、賞与等引当金15,888千円を取り崩す。

令和2年度 浜田市水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		520,549	
ロ 建物	1,367,118		
減価償却累計額	△ 684,412	682,706	
ハ 構築物	34,521,179		
減価償却累計額	△ 15,891,247	18,629,932	
ニ 機械及び装置	7,941,704		
減価償却累計額	△ 6,106,384	1,835,320	
ホ 車両運搬具	14,817		
減価償却累計額	△ 11,176	3,641	
ヘ 工具器具及び備品	55,649		
減価償却累計額	△ 37,187	18,462	
ト 建設仮勘定		105,809	
有形固定資産合計			21,796,419

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権		83,473	
無形固定資産合計			83,473

固定資産合計 21,879,892

2 流動資産

(1) 現金預金		1,051,916	
(2) 未収金	263,284		
貸倒引当金	△ 756	262,528	
(3) 貯蔵品		5,663	

流動資産合計 1,320,107

資産合計 23,199,999

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ	建設改良企業債 (※)	7,672,576	
	企業債合計		7,672,576

(2) 引当金

イ	退職給付引当金	88,593	
ロ	修繕引当金	30,573	
	引当金合計		119,166
	固定負債合計		7,791,742

4 流動負債

(1) 企業債

イ	建設改良企業債 (※)	780,552	
	企業債合計		780,552

(2) 未払金

270,945

(3) 引当金

イ	賞与等引当金	15,888	
	引当金合計		15,888

(4) その他流動負債

1,370

	流動負債合計		1,068,755
--	--------	--	-----------

5 繰延収益

(1) 長期前受金

14,808,259

	長期前受金収益化累計額	△ 7,561,734	
--	-------------	-------------	--

	負債合計		16,107,022
--	------	--	------------

資 本 の 部

6 資本金

(1) 自己資本金

4,852,606

	資本金合計		4,852,606
--	-------	--	-----------

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ	国県補助金	59,744	
ロ	他会計補助金	8,911	
ハ	工事負担金	12,863	
ニ	受贈財産評価額	147,329	
	資本剰余金合計		228,847

(2) 利益剰余金

イ	当年度未処分利益剰余金	2,011,524	
	利益剰余金合計		2,011,524

	剰余金合計		2,240,371
--	-------	--	-----------

	資本合計		7,092,977
--	------	--	-----------

	負債資本合計		23,199,999
--	--------	--	------------

(※)建設改良費等の財源に充てるための企業債

令和2年度 浜田市水道事業予定損益計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	1,148,637		
(2) 受託工事収益	91		
(3) その他営業収益	42,894	1,191,622	
<hr/>			
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	192,578		
(2) 配水及び給水費	353,497		
(3) 受託工事費	147		
(4) 業務費	81,696		
(5) 総係費	116,983		
(6) 減価償却費	941,775		
(7) 資産減耗費	20,200		
(8) その他営業費用	60	1,706,936	
<hr/>			
営業損失			△ 515,314
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	21		
(2) 他会計補助金	344,373		
(3) 長期前受金戻入	446,553		
(4) 消費税及び地方消費税還付金	3		
(5) 雑収益	1,155	792,105	
<hr/>			
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	142,170		
(2) 雑支出	38,010	180,180	611,925
<hr/>			
経常利益			96,611
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	2,139		
(2) 過年度損益修正益	1	2,140	
<hr/>			
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	2,729		
(2) その他特別損失	36,396	39,125	
<hr/>			
7 予備費			
(1) 予備費	1,000	1,000	△ 37,985
<hr/>			
当年度純利益			58,626
前年度繰越利益剰余金			1,952,898
<hr/>			
当年度未処分利益剰余金			<u>2,011,524</u>

〈参考〉

地方公営企業会計基準に基づき、損益計算書において「減価償却費」を営業費用に、「長期前受金戻入」を営業外収益に計上していることから、営業収支が515,314千円の赤字となっておりますが、実質的な営業損益を算出するため、長期前受金戻入相当額を「減価償却費」から控除した場合には、68,761千円の赤字となります。

令和2年度 浜田市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位：千円)

項	目	
1.	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益 (△は損失)	58,626
	減価償却費	941,775
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	176
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,736
	修繕引当金の増減額 (△は減少)	△ 5,000
	賞与等引当金の増減額 (△は減少)	75
	長期前受金戻入額	△ 446,553
	資産減耗費	20,000
	受取利息及び配当金	△ 21
	支払利息	142,170
	固定資産売却益 (△)	△ 2,139
	その他特別損失	36,396
	過年度損益修正益 (△)	△ 1
	未収金の減少 (△は増加)	△ 23,914
	貯蔵品の減少 (△は増加)	△ 500
	未払金の増加 (△は減少)	8,566
	小 計	738,392
	受取利息及び配当金の受取額	21
	利息の支払額	△ 142,170
	業務活動によるキャッシュ・フロー (A)	596,243
2.	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産の取得・建設改良による支出 (△)	△ 840,609
	固定資産売却収入	2,194
	工事負担金等収入	174,716
	国庫補助金の収入	135,833
	他会計補助金収入	321,745
	投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 206,121
3.	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良企業債による収入	379,100
	建設改良企業債の償還等による支出 (△)	△ 774,382
	財務活動によるキャッシュ・フロー (C)	△ 395,282
	資金増加額 (△は減少額) (A+B+C)	△ 5,160
	資金期首残高	1,057,076
	資金期末残高	1,051,916

令和2年度 個別注記

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸し資産の評価基準及び評価方法について

① 貯蔵品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定。）

(2) 固定資産の減価償却の方法について

① 有形固定資産（リース資産を除く）

浜田市水道事業会計規程第83条の規定により定額法を適用。

保有している資産の主な耐用年数は次のとおり。

種 類	耐用年数(年)	種 類	耐用年数(年)
建物	38～50	車両運搬具	4～5
構築物	30～60	工具器具及び備品	2～15
機械及び装置	5～20		

② 無形固定資産（リース資産を除く）

浜田市水道事業会計規程第83条の規定により定額法を適用。

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用する。

(3) 引当金の計上方法について

① 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を貸倒引当金として計上している。

② 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、島根県市町村総合事務組合（退職手当組合）における積立金相当額を控除した額を計上している。

なお、会計基準変更時差異（平成25年度末131,032千円）については、平成26年度から職員の平均残存勤務年数15年にわたり均等額を費用処理する。

③ 修繕引当金

平成26年3月31日以前に引き当てられたものが計上されており、これについては、従前の例により、修繕費が不足する場合に切り崩すこととしている。

④ 賞与等引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給及び支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) その他会計に関する書類作成のための基本となる重要な事項について

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

2. 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担について

貸借対照表に計上されている企業債残高（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、浜田市（市長部局）との協定書に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は3,274,616千円である。

3. 予定損益計算書に関する注記

特記事項なし。

4. 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引について 該当なし。

5. セグメント情報に関する注記

報告セグメントが、単一セグメントのため、記載を省略している。

6. 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について 該当なし。

7. 重要な後発事象に関する注記 該当なし。

8. その他の注記

(1) 貸倒引当金の目的使用による取り崩しについて

当事業年度において、債務の不納欠損を行うため、貸倒引当金580千円を取り崩す。

(2) 修繕引当金の目的使用による取り崩しについて

当事業年度において、修繕費が不足するため、修繕引当金5,000千円を取り崩す。

(3) 賞与等引当金の目的使用による取り崩しについて

当事業年度において、職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払いを行うため、賞与等引当金15,770千円を取り崩す。

令和3年度 収益的収入及び支出明細書

収 入

(単位：千円)

款 項	目	予定額	節	金 額	備 考
1 水道事業収益		2,014,313			
(1) 営業収益		1,358,280			
	1 給水収益	1,299,430			
			給水収益	1,299,430	
	2 受託工事収益	100			
			受託工事収益	100	
	3 その他 営業収益	58,750			
			材料売却収益	10	
			手数料	2,687	検査手数料 他
			負担金	20,068	
			加入金	25,000	
			補償金	10,950	
			雑収益	35	
(2) 営業外収益		654,532			
	1 受取利息 及び配当金	21			
			預金利息	20	
			貸付金利息	1	
	2 他会計補助金	231,757			
			一般会計補助金	231,757	
	3 長期前受金戻入	421,617			減価償却費に見合う財源の 収益化額
			国 県 補 助 金	139,081	
			他 会 計 補 助 金	185,820	
			工 事 負 担 金	80,951	
			受 贈 財 産 評 価 額	15,752	
			その他長期前受金	13	
	4 消費税及び地方 消費税還付金	3			
			消費税及び地方 消費税還付金	3	
	5 雑 収 益	1,134			
			不用品売却収益	10	
			その他雑収益	1,124	財産貸付収入 他
(3) 特別利益		1,501			
	1 固定資産売却益	1,500			
			固定資産売却益	1,500	周布水源地跡地
	2 過年度損益 修正益	1			
			過年度損益修正益	1	

支 出

(単位：千円)

款 項	目	予定額	節	金 額	備 考
1 水道事業費用		1,929,703			
(1) 営業費用		1,681,987			
	1 原水及び浄水費	194,604			
			報 酬	10,877	
			給 料	7,228	
			手 当 等	5,412	
			賞与等引当金繰入額	840	
			法 定 福 利 費	3,579	
			旅 費	623	
			備 消 耗 品 費	2,122	
			燃 料 費	650	
			光 熱 水 費	404	
			印 刷 製 本 費	240	
			通 信 運 搬 費	9,424	
			委 託 料	52,803	水質検査委託料 他
			手 数 料	5	
			賃 借 料	115	
			修 繕 費	9,083	
			動 力 費	87,878	
			薬 品 費	3,101	
			材 料 費	220	
	2 配水及び給水費	361,046			
			給 料	30,137	
			手 当 等	12,550	
			賞与等引当金繰入額	4,927	
			法 定 福 利 費	9,483	
			備 消 耗 品 費	366	
			燃 料 費	1,017	
			光 熱 水 費	1,282	
			印 刷 製 本 費	59	
			委 託 料	63,583	漏水調査業務委託料 他
			賃 借 料	882	
			修 繕 費	161,928	
			路 面 復 旧 費	22,100	
			動 力 費	48,822	
			材 料 費	3,860	
			補 償 金	50	
	3 受託工事費	100			
			備 消 耗 品 費	20	
			燃 料 費	40	
			材 料 費	40	
	4 業 務 費	88,542			
			報 酬	7,574	
			給 料	17,561	
			手 当 等	8,221	
			賞与等引当金繰入額	2,849	
			法 定 福 利 費	7,072	
			旅 費	504	
			備 消 耗 品 費	2,647	

		燃 料 費	49	
		印 刷 製 本 費	3,203	
		通 信 運 搬 費	3,520	
		委 託 料	31,562	検針業務委託料 他
		手 数 料	3,219	
		賃 借 料	331	
		修 繕 費	20	
		負 担 金	210	
5 総 係 費	117,042			
		報 酬	234	
		給 料	26,499	
		手 当 等	16,578	
		賞与等引当金繰入額	4,113	
		法 定 福 利 費	9,489	
		退職手当組合負担金	17,526	
		退 職 給 付 費	8,736	退職給付引当金に計上するための繰入額
		旅 費	2,789	
		交 際 費	50	
		食 糧 費	30	
		被 服 費	400	
		備 消 耗 品 費	1,784	
		燃 料 費	20	
		光 熱 水 費	1,308	
		印 刷 製 本 費	416	
		通 信 運 搬 費	473	
		委 託 料	11,558	電算システム関係委託料 他
		手 数 料	5	
		広 告 料	55	
		保 険 料	1,563	
		賃 借 料	2,282	
		修 繕 費	110	
		負 担 金	10,172	
		公 課 費	32	
		貸倒引当金繰入額	820	料金収入等に対する回収不能見込額
6 減 価 償 却 費	900,393			
		有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	898,329	
		無 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	2,064	
7 資 産 減 耗 費	20,200			
		固 定 資 産 除 却 費	20,000	
		た な 卸 資 産 減 耗 費	200	
8 そ の 他 営 業 費 用	60			
		材 料 売 却 原 価	50	
		雑 支 出	10	

(2) 営業外費用		243,616			
	1 支払利息及び 企業債取扱諸費	128,606	企業債償還利息	128,606	
	2 雑支出	45,010	不用品売却原価	10	
			その他雑支出	45,000	控除対象外消費税
	3 消費税及び 地方消費税	70,000	消費税及び 地方消費税	70,000	
(3) 特別損失		3,000			
	1 過年度損益 修正損	3,000	過年度損益修正損	3,000	
(4) 予備費		1,100			
	1 予備費	1,100	予備費	1,100	

令和3年度 資本的收入及び支出明細書

取 入

(単位：千円)

款 項	目	予定額	節	金 額	備 考
1 資本的收入		1,206,826			
(1) 国庫補助金		175,000			
	1 国庫補助金	175,000			
			国庫補助金	175,000	
(2) 他会計補助金		324,485			
	1 他会計補助金	324,485			
			他会計補助金	324,485	
(3) 工事負担金		157,223			
	1 工事負担金	157,223			
			工事負担金	157,223	支障移転工事補償金 他
(4) 企業債		550,000			
	1 企業債	550,000			
			企業債	550,000	配水管等改良事業 他
(5) 固定資産 売却代金		118			
	1 固定資産 売却代金	118			
			固定資産 売却代金	118	周布水源跡地

支 出

(単位：千円)

款 項	目	予定額	節	金 額	備 考
1 資本の支出		1,858,245			
(1) 建設改良費		1,077,693			
	1 資産購入費	16,020			
			有形固定資産 購入費	16,020	
	2 改良費	9,478			
			工事請負費	9,478	消火栓新設工事費
	3 配水施設費	1,052,195			
			報 酬	3,838	
			給 料	12,970	
			手 当 等	8,371	
			法定福利費	5,261	
			旅 費	684	
			備消耗品費	2,200	
			燃 料 費	50	
			委 託 料	62,000	
			賃 借 料	957	
			工事請負費	955,864	配水施設整備工事費
(2) 企業債償還金		780,552			
	1 企業債償還金	780,552			
			企業債償還金	780,552	